

都市再生整備計画

とやましやつおちく
富山市八尾地区

とやま とやまし
富山県 富山市

令和5年1月

事業名	確認
都市構造再編集集中支援事業	☐
都市再生整備計画事業	☐
まちなかウォークابل推進事業	☒

都市再生整備計画の目標及び計画期間

様式(1)－②

都道府県名	富山県	市町村名	とやまし 富山市	地区名	とやまし やつお ちく 富山市八尾地区	面積	26.5	ha
計画期間	令和	5	年度	～	令和	7	年度	
交付期間	令和	5	年度	～	令和	7	年度	

目標

歴史的資源並びに既存観光資源を活用し、エリアの魅力向上及び公共交通の利用と連携した八尾地区の活性化を図る

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況

本市は、モータリゼーションや商業施設、住宅、業務施設等の都市機能の郊外化（拡散）が進展した結果、中心市街地では定住人口の減少、昼間人口の減少、少子高齢化の進展などの人口問題、小売販売額及び小売店舗数の減少などの地域商業の問題、中心市街地の相対的なポテンシャル低下に伴う、公共交通の運行本数減少などの公共交通サービス水準の問題等が複合的に影響しあい、地域活力の低下に歯止めがかからない状態となった。
このような状況を受け、本市では、富山市都市マスタープラン、富山市地域公共交通網形成計画、富山市立地適正化計画に基づき、3本柱の施策として、「公共交通の活性化」、「公共交通沿線地区への居住推進」、「地域拠点（中心市街地を含む）の活性化」に取り組むことで、公共交通を軸としたコンパクト・プラス・ネットワークのまちづくりを進めている。
本地区は、富山市都市都市マスタープランにおいて、日常生活に必要な都市機能が身近に享受できるエリアを目指し、地域生活拠点としての位置づけに併せて、景観法に基づく計画として、富山市景観計画を策定し、重点的に景観の形成に取り組むべき区域である「景観まちづくり推進区域（歴史景観）」に指定し、歴史的なまち並みの雰囲気を保全し、落ち着いたまち並みの形成を図ることとしている。

課題

・本地区は諏訪町本通りをはじめとした特徴ある街並みを活かして、歴史的な街並み景観の形成を図っているが、既存施設の老朽化が進行しており地区の魅力が徐々に失われてきていることから、既存ストックの高質化を行い、グレードの高い都市空間の創出が望まれている。

将来ビジョン（中長期）

【総合計画】：安心・安全で持続性のある魅力的なまち
伝統的なまち並みや歴史的な建造物群がもたらす景観の保全に努める。

【都市マスタープラン】
歴史的町並みや石垣景観の保全・継承を図り、歴史性や地形条件など八尾らしさを活かした歴史景観拠点としての形成を図る。

【立地適正化計画】：地域生活拠点
地域生活拠点の圏域住民の最寄りの品の購入や医療、金融サービスなど、日常生活に必要な都市機能が充実したエリアとする。

一体型滞在快適性等向上事業及びまちなかウォーカブル推進事業の計画

※一体型滞在快適性等向上事業の場合もしくはまちなかウォーカブル推進事業の場合に記載すること。それ以外の場合は本欄を削除すること。

滞在快適性等向上区域の考え方

「日本の道100選」に選定されている諏訪町本通り線をはじめとした特徴ある街並みを活かし、歴史的な街並み景観が形成されている区域を目安に滞在快適性等向上区域を設定し、石畳の高質化などにより、歩きたくなるような空間の形成を図る。

滞在快適性等向上区域での取組

本区域において、市が石畳舗装等の高質化を行うことにより、修景の向上及び生活環境の改善を図り、居心地が良く歩きたくなるような空間を創出する。

目標を定量化する指標

指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
八尾地区の公益施設利用者数	人	八尾地区における公共施設利用者数の比較	歴史的資源並びに既存観光資源を活用し、エリアの魅力向上及び公共交通の利用と連携した八尾地区の活性化を図る	33,271	H30末	33,271 （現状維持）	R7末
公共交通の利用者数	人	越中八尾駅を起点とするコミュニティバスの利用者数	歴史的資源並びに既存観光資源を活用し、エリアの魅力向上及び公共交通の利用と連携した八尾地区の活性化を図る	21,105	H30末	21,105 （現状維持）	R7末

計画区域の整備方針		方針に合致する主要な事業
【歴史的資源並びに既存観光資源を活用し、エリアの魅力向上及び公共交通の利用と連携した八尾地区の活性化を図る】 ・既存ストックの高質化を行い、グレードの高い都市空間を創出するとともに、歴史的資源並びに既存観光資源を活用し、エリアの魅力向上を図る。 併せて、来街者数の増加を目指し、越中八尾駅から本地区へのコミュニティバスの利用者数の維持を図る。		・「高質空間形成施設」基幹事業／諏訪町本通り線外舗装改修事業(リフレッシュ) ・「高質空間形成施設」基幹事業／諏訪町本通り線外流雪溝改修事業(リフレッシュ) ・「高質空間形成施設」基幹事業／八尾地区木製街路灯改修事業(リフレッシュ)
その他		

様式(1)-④-3

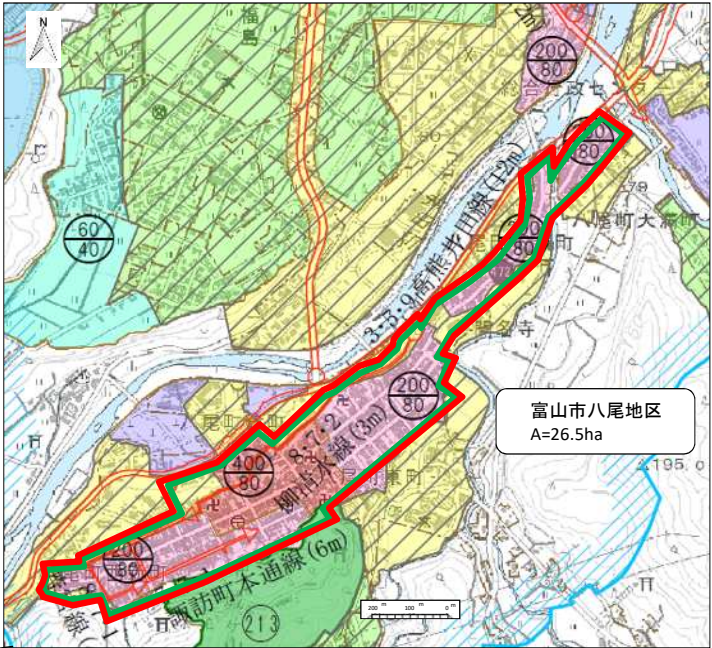
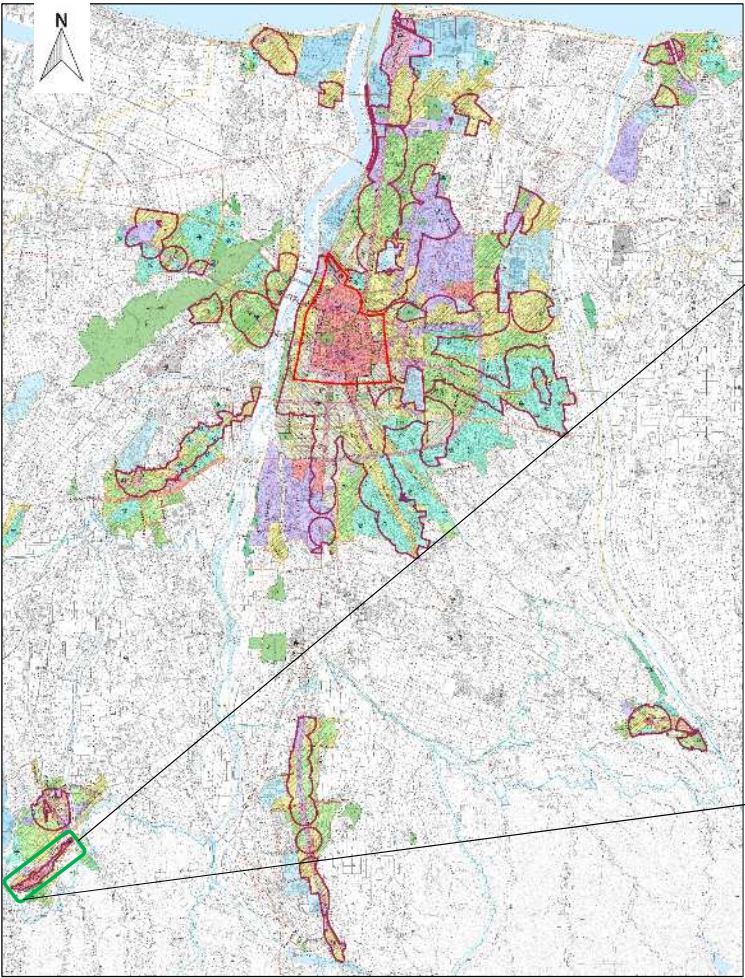
(金額の単位は百万円)

...A

0...B[illegible]

富山市八尾地区(富山県富山市)	面積	26.5(26.5) ha	区域	八尾町今町、八尾町鏡町、八尾町上新町、八尾町諏訪町、八尾町西新町、八尾町西町、八尾町東新町、八尾町東町の各一部
-----------------	----	---------------	----	---

※ 計画区域が分かるような図面を添付すること。



- 都市再生整備計画区域
- 滞在快適性等向上区域

富山市八尾地区(富山県富山市) 整備方針概要図(まちなかウォーカブル推進事業)

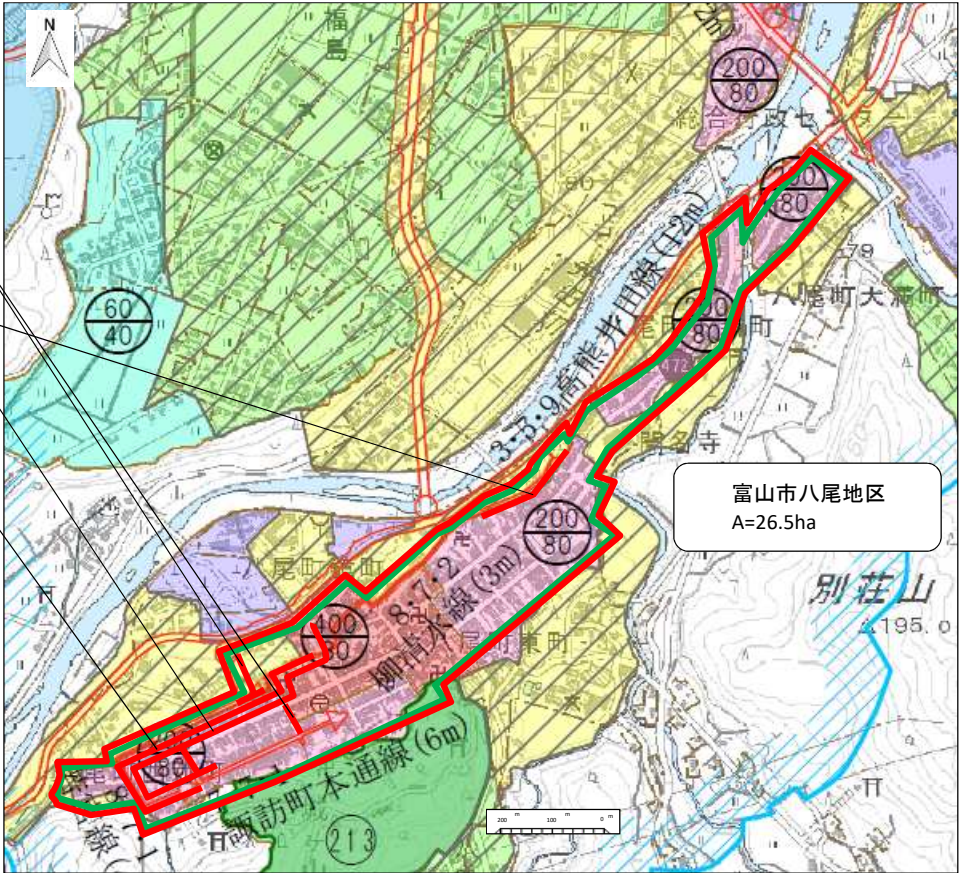
目標	歴史的資源並びに既存観光資源を活用し、エリアの魅力向上及び公共交通の利用と連携した八尾地区の活性化を図る	代表的な指標	八尾地区の公益施設利用者 (人)	33271	(H30末)	→	33,271(現状維持)	(R7末)
			公共交通の利用者数 (人)	21105	(H30末)	→	21,105(現状維持)	(R7末)

■基幹事業（高質空間形成施設）
・諏訪町本通り線外舗装高質化事業(リフレッシュ)

■基幹事業（高質空間形成施設）
・八尾地区街路灯高質化事業(リフレッシュ)

■基幹事業（高質空間形成施設）
・諏訪町本通り線外流雪溝高質化事業(リフレッシュ)

凡 例	
	基幹事業
	提案事業
	関連事業



 都市再生整備計画区域
 滞在快適性等向上区域